

平成18年度宮古群島病害虫発生予報第9号(12月予報)

I 12月の気象予報

向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)

	気 温	降 水 量	日照時間
高い(多い)	50%	40%	30%
平 年 並	30%	40%	40%
低い(少ない)	20%	20%	30%

(平成18年11月24日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)
※1ヶ月予報に関する表示形式が変わりました。

地点別の平年値

要 素	平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	降水量(mm)	日照時間(h)
宮古群島(宮古島)	19.4	21.7	17.5	136.1	95.5

(沖縄気象台発表・統計期間1971～2000・資料年数30年)

II 12月の発生予報 および防除上の注意事項

向こう1ヶ月間に農作物の主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

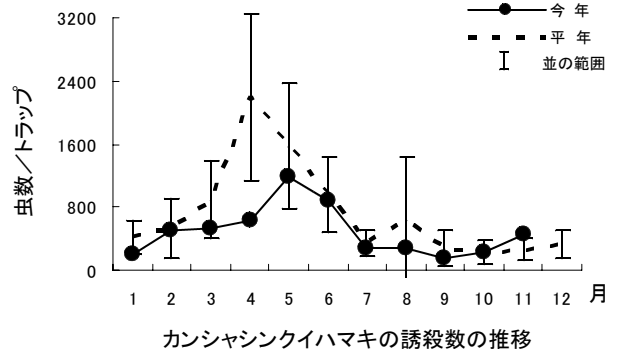
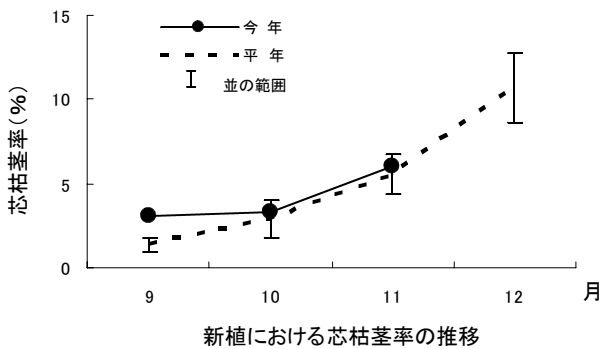
宮古群島

1 さとうきび

(1)メイチュウ類

発生程度 : 並
予報の根拠

- 11月下旬の調査の結果、新植圃場での芯枯茎率は5.5%(前年3.4%、平年5.5%)と平年並であった。
- 11月のカンシャシクイハマキ合成性フェロモンによるトラップ当たりの誘殺虫数は456頭(前年35.3頭、平年263頭)とやや多かった。
- 気象予報によると向こう1ヶ月の気温は平年より高くなる確率が50%であるが、降水量が平年並か多くなる確率が共に40%になる見込み。
- 降雨が多くなると卵、ふ化幼虫の死亡率は高まると予想される。



防除上注意すべき事項

- ふ化した幼虫は、夏植された苗の葉裏および葉鞘部から下部に移動した後、芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- 夏植の生育初期の加害による芯枯防止をねらい、食入初期の幼虫を対象にした薬剤防除を行う。
- 培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選定し施用する。

- サキシマカンシャクシコメツキ(ハリガネムシ)の防除対策
 - a 一部の圃場ではハリガネムシによる芯枯被害がみられた。
 - b 幼虫はサトウキビの地下部(根・根帯・茎)を加害する。
 - c 生育初期に加害されると、欠株や芯枯れを起こす。
 - d 培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選定し施用する。

- コガネムシ類幼虫(アオドウガネ・ケブカアカチャコガネ)の防除対策
 - a 一部の圃場でコガネムシ類幼虫による立枯症状がみられた。
 - b 製糖期には、立枯れがみられる圃場から早期に収穫する。
 - c 収穫後は速やかに耕耘し、幼虫密度の低下を図る。

- 野その防除対策
 - a 11月下旬における調査の結果、池間島における被害茎率は5.6%(前年2.1%、例年5.1%)で例年並であった。
 - b 10月下旬に航空防除が実施されたが、依然被害が多くみられる地域では、地上防除も行う。

2 かぼちゃ

- モザイク病の防除対策
 - a 本病の媒介虫であるアブラムシ類の飛来定着を防止するため、畝間に防風対策を兼ねたソルゴーなど障壁作物を植え付けるか、防虫ネット等の資材を利用する。
 - b 発病株は感染源となるため、見つけ次第抜き取り、圃場外へ持ち出し処分する。ただし、他の株へ感染させないために、除去作業は管理作業の最後に行う。
 - c 圃場周辺の雑草はアブラムシ類の発生源となるので除草を行う

3 マンゴー

- 病害の防除対策
 - a 雨よけビニール被覆前のため、風雨によって炭そ病、かいよう病、軸腐病の発生が助長される。
 - b 防風垣の剪定や施設内外の雑草を除去し、ハウス内の通気性を良くする。
 - c 花穂に発病した場合、防除は困難なため、予防的に薬剤防除を行う。

- 害虫の防除対策
 - a 一部の圃場では新芽でマンゴーキジラミやチャノキイロアザミウマの多発がみられた。
 - b この時期の新芽には花芽分化は起こらないことから、早めに新芽を剪定し、ビニール袋に入れ圃場外に持ち出し処分する。
 - c 萌芽以降は薬害が出やすいため、それまでに薬剤防除を済ませる。



沖縄県

沖縄県病害虫防除技術センター

ホームページアドレス <http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

本 所 〒902-0072 那覇市字真地123
TEL 098-886-3880、098-886-0227 FAX 098-884-9119

北 部 駐 在 〒905-0019 名護市大北1-16-15
TEL 0980-51-1537 FAX 0980-51-1538

宮 古 駐 在 〒906-0012 宮古島市平良字西里2071-40
TEL 0980-73-2634 FAX 0980-72-6474

八 重 山 駐 在 〒907-0003 石垣市平得地底原1178-6
TEL 0980-82-4933 FAX 0980-83-1157